



アイガーチェア と ルセルチェアの違い

【メインユーザーの違い】

アイガー : プロ e スポーツ・一般 PC プレイヤー向け製品
e スポーツ向けゲーミングに注力して開発

ルセル : 一般 PC ユーザー・ライトプレイヤー向け製品
家庭向けとして チェア・足置内蔵・座椅子をラインナップ



①座面の違い

アイガーに関して : 少し硬めの座面でモールドウレタンのスリットが分かりやすく
坐骨をサポートに重点を置き、長時間プレイの血流圧迫を緩和するフラット座面構造。

ルセルに関して : ファーストタッチが柔らかく、多少座面傾斜をつけているため
安定感を感じ、少し柔らかい座面の為 SOHO やライトゲーマーにおすすめな仕様。

②背フレームの違い

アイガーに関して : 二の腕の外腕部をサポートできるように肉厚の構造で、背内部も
ウレタンを3層に張り分け、ランバークッションがない状態でも、快適にプレイできる
背あたりに曲面のラインを作っている。

ルセルに関して : サイドウォールの厚みをスマートにし、腕を動かしやすい構造
で設計。大柄な方などは幅広く感じる背もたれとなっている。

また、厚いランバークッションを採用しているので腰あたりをしっかりと感じられる。

③機能的な違い

	アイガー	ルセル
表面張地	パンチング PU 合成皮革	PU 合成皮革
座面昇降	420→495mm (調整幅広)	410→470mm (低床座面)
アームレスト	3D (昇降・前後・回転)	4D (昇降・前後・左右・回転)
リクライニング	160度リクライニング	135度リクライニング
ランバー形状	凵型 (上下入替可能)	カマボコ型

●他社との違い

- ・アームの内寸が狭くすることができるため、パッドでのプレイもアームに肘が置ける。
- ・独自のリクライニング構造で、なめらかで、静かなリクライニングが可能。
- ・他社に比べリクライニングのギア精度が高く、跳ね返りもソフト。
- ・座面構造がモールドウレタンで、坐骨サポートスリットを搭載。
- ・JIS 強度試験合格。完成の状態でも耐荷重 150kg と表示できる。

